

開校から1周年を迎えました！

今月27で開校から1年が経ちました。当初は3名の学生さんで始まった当校も現在は**115名**まで大きくなりました。これもひとえに皆様のご支援のお陰です。ありがとうございます！現在**日本人の割合は14%**。ほか韓国人、メキシコ人、コロンビア人、ブラジル人、スイス人、ドイツ人、スペイン人、台湾人の学生さんがいらっしゃいます。

IELTS試験対策プログラム、パワースピーキングプログラム開講

在校生の皆さんのご希望により、午前のIELTS対策プログラムを今月から開講しました。中級レベルの方を対象としていますが、現在14名の方が参加されています。また上級者レベルの方を対象にスピーキング強化プログラムも開講しました。このプログラムではテキストを一切使わず、且つクラスの進行も早い授業を実施します。ブリスベン校では大変人気があります。一般英語プログラムの他にも選択肢が増え、長期でお申し込みの方にも満足していただけるようになりました。

- ◆**今月午後実施している選択科目** Introductory(超初級) – ベーシックサバイバル、ファンクショナルイングリッシュ
- Elementary(初級) – 発音、ディスカッション、映画、よくある間違いと語彙強化、TOEIC対策、自己主張力強化(自己表現法を学ぶ科目)
- Intermediate(中級) – 思考力養成、自己主張力強化、ライティングスキル、TOEIC対策
- Upper-Intermediate(中上級)とAdvanced(上級) – ビジネス英語、ディスカッション、TOEIC対策、時事問題(上級のみ)



◆トーキングコンテスト 引き続き実施中！

「何人地元の人に声をかけられるか」を競う期間限定のトーキングコンテストを毎月実施しています。一番多くの人に話しかけることができた学生さんには50ドルが進呈されます。初回での優勝者はコロンビアからの学生さん、ラファエル。一ヶ月間に135人の地元の人に話しかけ、見事賞金を手にしました。(写真-50ドルの小切手を持っています)「特にパブで色々な人に話しかけてみましたが、シドニーはまだ自分にとって知らない街だから、誰にどう思うかとか気にせず気軽にできました。誰に話しかけてもそんなに失礼な人もいなかったのが楽しかったです。」とコメント。

◆遅刻に関して新しいルールを導入

厳しいのはイングリッシュ・オンリー・ポリシーではありません。シドニー校では、新しい出席率管理システムをスタートさせました。9時と13時に授業が始まる際、5分以上遅れて授業に参加する場合は1回の遅れとみなし、それが3回重なると遅刻、更に遅刻が4回重なると一日欠席扱いとなります。出席率が85%を割ると、その月に受けられるTOEICの受験ができなくなります。このシステムにより、学生さん全員が時間通りに授業に参加できる環境を徹底させようと努力しています。

★今月渡されたイエローカード、レッドカード、グリーンカードの数★

イエロー(1回目の違反): **5人** レッドカード(2回目の違反): **2人** グリーンカード: **2人** (イングリッシュ・オンリー・ゾーン以外でも積極的に英語を使っていた人に渡されるカード。3枚集めるとクーポンに代わります)

◆聖子のシドニー通信

シドニーのビーチはまだまだいける

3月も後半に入り、秋の訪れを感じるようになりました。真夏の時期には20時くらいまで空が明るかったのが、最近では18時頃には日も暮れてきます。それでもシドニーっ子は時間があれば今もビーチによく出かけます。海が大好きな私にとって、街からふらっとビーチに行けるのがシドニーの最大の魅力だと思います。今まで何箇所かのビーチに行きましたが、どれも雰囲気や来ている人が異なって見えるのが面白いところです。私の好きなビーチをいくつか挙げます。

<サザンビーチ>

ボンダイビーチ・・・言わずと知れたシドニーで一番人気のビーチ。パリス・ヒルトンやスヌープ・ドギー・ドッグなどの有名人も最近訪れていました。私もよくこのビーチでサーフィンを練習しています。近くにはアイスバーグという海水プールがあり、入場料4ドル50セントと安く入れます。朝早くからオープンしているので、仕事に行く前に朝日を見ながら泳いで行くという地元の人もいるようです。プールでも波がばんばん押し寄せるのでスリルがあって面白いです。

クージービーチ・・・ボンダイから南に少し下ったところにあるビーチ。波は割りと穏やかで、近くにはカフェやショップが並んでいます。ボンダイよりも観光客が少なくローカル率が高いです。近くのメインストリートにクージーベイ・ホテルというパブがあり、地元の人々の社交の場にもなっています。

マルブラビーチ・・・クージーから更に南へ行ったところにあるサーファーに人気のビーチ。海の色は緑色で人も多くなく、一番好きなビーチです。少し離れた岩場にロックプールがあり、そこで日光浴を楽しんでいる人たちもいます。

クロムラビーチ・・・シティからは遠いですが、電車一本で行くことができます。砂浜には細かく砕かれた貝殻が混じっていて、いかにクリーンなビーチかが分かります。

<ノーザンビーチ>

マンリービーチ・・・フェリー降り場から出て、ザ・コルソという歩行者天国を抜けると広がる、杉に囲まれた大きなビーチ。カフェやレストランも多く、サーフィン、ビーチバレー、ローラーブレイディング、パラセーリングなど、来ている人たちの楽しみ方も様々です。

ディーワイビーチ・・・マンリーより更に北にある静かなビーチ。地元の家連れが多いです。

この他にも、ブロンテ、タマラマ、クロベリー、ラ・ペルーズ、フレッシュウォーター、カールカール、ナラビーン、モナベール、アパロン、パームビーチ・・・などなど大小合わせればきりがありませんが、ひとつひとつ制覇していくのも面白いかもしれません。